

第43回北海道高等学校秋季テニス大会

2021. 9. 13

兼 第44回全国選抜高校テニス大会北海道地区大会 開催要項

主催 北海道テニス協会
共催 北海道高等学校体育連盟
主管 北海道高等学校体育連盟テニス専門部 苫小牧テニス協会 北海道高等学校体育連盟室蘭支部
後援 苫小牧市 苫小牧市教育委員会
協賛 アメアスポーツジャパン株式会社 Wilson

- 1 期日 令和3年10月5日(火)～10月8日(金) 雨天等順延の場合は10月9日(土)を予備日とする。
- 10月5日(火) ※プリントで連絡事項の伝達
※開会式は行いません。
※昨年度優勝校は、自校の試合当日に本部まで返還をお願いします。
- 12時00分 練習開始, (団体戦1R)
- 10月6日(水) 8時00分 練習開始, (団体戦)
- 10月7日(木) 8時00分 練習開始, (個人戦ダブルス)
- 10月8日(金) 8時00分 練習開始, (個人戦シングルス)
- ※表彰式は、その都度連絡します。

全日程、**無観客試合**です。(会場内の入場制限にご協力下さい。)

2 会場 苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場 [苫小牧市清水町3丁目3-26 TEL: 0144-36-1181] (砂入り人工芝コート16/20面)

3 種目 (1) 男子 団体戦・個人戦(ダブルス・シングルス)
(2) 女子 団体戦・個人戦(ダブルス・シングルス)

4 競技規則 国際テニス連盟規則に準ずる。(ただし、道高体連テニス専門部で定めるローカルルールを採用する)

5 参加資格 (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している生徒で、支部大会に参加し全道大会参加の資格を得た者。
(2) 北海道テニス協会登録校の選手であること。
(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入している者、または、加入の意思のある者。
(4) 平成15年4月2日以降に生まれた者で、当該校の1・2年に在学中の者。

6 引率責任者 ①引率責任者は、校長の認める当該校の教員とする。
監督・引率責任者は、参加生徒全ての行動について責任を負う。
②監督・コーチは校長から委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、北海道高体連会長に事前に届け出ること。
③監督・コーチが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7 大会参加料 団体戦- (20,000) 円 個人戦ダブルス・1組- (3,000) 円 個人戦シングルス・1名- (3,000) 円

8 チームの編成・参加数

【団体戦の編成】

(1) 編成は、監督1名・選手7名以上9名までとマネージャー1名以内とし、選手については各支部予選に登録された選手以外の登録、参加は認められない。

大会申込書の主将の欄には、団体戦登録選手の中から主将を選んで記入すること。

(2) 登録はシングルスの実力順とし、支部大会の団体登録順位を変更してはならない。ただし、支部大会の個人戦シングルスの結果に応じた登録順位の変更はしなければならない。

※ 札幌支部はベスト16、その他の支部は開催支部枠を除き団体2～3校支部はベスト8、団体1校支部はベスト4以上の成績を残した選手は、結果に応じた登録順位にしなければならない。

※ 札幌支部ベスト 16 内に、全道出場選手（ベスト 12）と出場できない選手がいる場合は、全道出場選手を上位に置かなければならない。

【団体戦・個人戦の参加数】

- (1) 各支部の団体戦および個人戦の参加数は、過去 3 年間の各支部の秋季大会参加校数(団体戦)及び参加本数(個人戦)に応じて道高体連テニス専門部が決定する。今大会、室蘭支部は開催支部枠として、男女とも団体戦においてのみ各 1 を加えた数とする。
- (2) 個人戦シングルス 1 本（1 校で 1 名のみ）の参加の場合は、補助員 1 名を随行させることができる。

- 9 競技方法
- (1) 団体戦は、ダブルス 2 組、シングルス 3 本のトーナメント形式とし、初回戦は勝敗にかかわらず 5 試合すべてを行う。（ただし、天候や試合進行の状況により変更することがある）
 - (2) 試合はシングルスNo.1、ダブルスNo.1、シングルスNo.2、ダブルスNo.2、シングルスNo.3 の順序で行う。
※ 一試合の中でシングルスとダブルスに重複して出場することはできない。
 - (3) 今大会はセルフジャッジで行う。
 - (4) 団体戦でのベンチコーチは、1 コートにつき監督または登録選手 1 名までとする。
 - (5) 試合は全て 1 セットマッチとし、各試合とも 6 ゲームズオール後 I T F 方式タイブレークを採用する。
 - (6) 使用球は男女ともウイルソン・US オープン・エクストラ・デューティーとする。

10 選手変更 **【団体戦の選手変更】**

- (1) 団体戦においては『怪我・疾病・忌引き』が理由の場合に限り、監督者連絡会までの間であれば選手変更ができる。 ※ 成績不良や指導事故、学校行事が理由での選手変更は認めない。
選手変更の必要が生じた場合は、速やかに各支部の専門委員へ報告し、各支部の専門委員は道専門委員長に報告して許可を得ること。
- (2) 欠場の理由が回復した場合でも、選手変更をした大会期間は該当選手を再登録することはできない。
※ 今大会を勝ち進み、次の大会（全国大会）に進出した場合、該当選手を再登録することができる。
- (3) 監督連絡会後の選手変更は一切受け付けない。

【団体戦の選手変更における注意事項】

- (1) 選手変更を申し出る場合は、学校長の承認を必要とする。
※ 選手変更申請書の様式は問わない。また、急な場合は後日申請書を提出してもよい。
※ 次の大会に進出し、再登録する場合も学校長の承認を必要とする。
- (2) 選手変更で抜けた選手の登録順位は下から詰め、新しく登録する選手を最下位の登録順位とする。
- (3) 再登録する場合、対象選手は抜けたときに新しく登録した選手とし、再登録の際の登録順位は参加申し込み時の登録順位に戻さなければならない。

【登録選手の抹消】

- (1) 登録選手を抹消した場合、抹消した選手の登録部分は空欄とする。（抹消選手を必ず連絡すること。）

【個人戦の選手変更】

- (1) 個人戦参加選手が真にやむを得ない事情で大会に参加できなくなった場合は、速やかに各支部専門委員に報告し、各支部専門委員は道専門委員長へ報告して許可を得ること。
- (2) 監督連絡会までの間に支部内で欠員が生じた場合、各支部の専門委員が道専門委員長の許可を得て、補充として該当支部内の選手をラッキールーザーとして充てることができる。
- (3) ラッキールーザー有資格者は予選参加者に限られ、その最優先者は予選最終ラウンドの敗者とする。該当者がおらずさらにラッキールーザーが必要な場合、予選最終ラウンドの一つ前の敗者とし、以下同様とする。これ以外の補充は認められず、該当者がいない場合は棄権とする。
- (4) 10 月 5 日午前 11 時以降の選手変更は一切受け付けない。

- 11 申込方法 (1) 参加校の顧問は、参加申込用紙を9月6日(月)以降に、北海道高体連テニス専門部のホームページ(<http://www.do-tennisen.org>)からダウンロードし、支部予選の結果をもとに参加申込書に必要事項を記入し、9月15日(水)の正午までに、各支部の専門委員にメールで送付すること。
※ 大会が終了していない支部は別途の締切り(参加校は大会終了翌日、専門委員は翌々日)あり。
- (2) 各支部の専門委員は、団体登録順位や必要事項を確認した上で、「各校の申込書」と「各支部の個人戦の順位表」を、9月16日(木)の正午までに、道高体連テニス専門部・申し込み担当(札幌啓北商業高校・長永勝利 メールアドレス hokkaido_tennisen@yahoo.co.jp)へ、メールで送付すること。
なお、職印の入った正式の申込書は、試合のある日の朝、本部に提出すること。
- (3) 登録順位については、「8【団体戦の編成】(2)」を参照すること。※コロナ関係は専門委員に要相談。
- (4) 「各校申し込み締切」 9月15日(水) 正午必着 各支部の専門委員へメールで申し込み。
- (5) 「各支部専門委員申し込み締切」 9月16日(木) 正午必着 申し込み担当へメールで申し込み。
- (6) 大会参加料(団体戦- (20,000) 円、個人戦ダブルス・1組- (3,000) 円、シングルス- (3,000) 円)については、9月24日(金)までに下記の口座に振り込むこと。(振込手数料は、各校でご負担ください)

注意① 依頼人名には「学校名」「男女」を記入してください。特に、校名の「北海道」は不要です。

注意② 顧問名での振り込みはしないでください。

注意③ 男女合わせての振り込みは可能です。例…「札幌清田男女」(サッポロキョクタンジヨ)など。

注意④ コロナに関して大会が開催できない場合は返金します。

- 12 諸会議 組合せ抽選会議は、9月22日(水)の道高体連テニス専門委員会で行う。(リモート開催)
- (1) 各支部専門委員は、支部予選の結果記録1部とプログラム(団体登録選手一覧が記入されているもの)を専門委員会(10月5日)に提出すること。

- 13 表彰等 (1) 団体戦、個人戦とも3位(ベスト4)まで表彰する。
<※ 団体戦は、準決勝で敗れた2チームにより順位決定戦を行い、この試合の勝ったチームと決勝で敗れたチームが対戦済みの場合は決勝で敗れたチームを準優勝とし、未対戦の場合は順位決定戦を行い、勝ったチームを準優勝、敗れたチームを3位とする。>
- (2) 男子・女子ともに団体戦のベスト4に入った4チームを北海道からの推薦校とし、令和4年3月に福岡市で開催される第44回全国選抜高校テニス大会に推薦する。この大会の出場校は、令和4年1月末に開催される選考委員会で決定する。[主催：(財)日本テニス協会、(財)全国高等学校体育連盟]

- 14 その他 (1) 全日程、無観客試合です。会場内は、原則試合のある生徒が入場できます。
- (2) セルフジャッジで行う。
- (3) 監督及び引率責任者は、選手すべての行動に対して責任を負うものとする。また、大会における全ての事項についての質疑は監督または引率責任者に限られる。
- (4) 試合のルールや注意事項など、大会に出場する上で重要な説明や連絡事項があるため、監督は必ず連絡のプリントを読むこと。(9月28日以降にHPにも掲載予定。)大会に関して検討を要する質疑事項がある場合は、必ず各支部の専門委員を通した上、6月または9月の道専門委員会で検討することとする。
- (5) 試合の服装はテニスウェア(ゲームシャツ)とする。また、ガットマークは禁止する。
- (6) 天候の状況により、止むを得ずコート(サーフェスを含む)の変更をする場合がある。
- (7) 大会は高等学校教育の一貫であることを踏まえていることから、著しく他に影響を与えるような頭髪の染色や華美な装飾品の着用(ピアス・アクセサリー等)は禁止する。
- (8) **試合中の応援は、拍手のみとする。**
※ 必要に応じて、コートレフェリーから注意指導を行う。
- (9) 監督もポイント間は拍手のみとする。(×ナイスサーブ、ナイスラリー等)
- (10) 抹消選手についても必ず、支部専門委員に連絡すること。
- (11) 会場内は、IDカードが見えるようにすること。(選手のIDは、各高校で作成して下さい。北海道高体連テニス専門部HPからダウンロードして下さい。)
- (12) 団体戦において、登録選手は控え選手も整列・挨拶すること。